

# よどよんだより

ホームページ

<http://www.shinjuku.ed.jp/es-yodobashi4/>

淀四歳時記10月  
晩生のゴーヤ



平成29年10月 2日(月)  
淀橋第四小学校 校長 権田 伸子

《10月の生活目標》  
運動や遊びを工夫して、体を鍛えよう

## 「子規に学ぶ」

校長 権田 伸子

柿くへば 鐘が鳴るなり 法隆寺

正岡子規

誰でも知っている正岡子規の代表的な一句です。今年、子規生誕150年の記念の年です。

正岡子規は、病と闘いながら、膨大な量の短歌・俳句・著作を残して夭折した明治から大正にかけての文豪です。『人間子規の魅力のとりこになった』と自ら称する復本一郎氏の著書に『正岡子規 人生の言葉』があります。子規の著作、畏友夏目漱石や子規門弟高浜虚子らと交わした書簡の中から選ばれた80の言葉から、子規の生き方を示し、私たちが生きるヒントを示している一冊です。

NO69「自ら務めず(努力せず)して、暇がないなどという人間は『懶』(らん)なり。(怠け者である。)自ら薦めず(積極性がなくて)して、人が認めてくれないなどという人間は『傲』(ごう)なり。(傲慢である。)懶なる者は事を遂ぐる能わず、傲なる者は身を立つる能わず。」つまり、そんなことを言う人間は、とても志など遂げることはできない。そんな人間は『天の罪人にして世の贅物(よけいな物)なり』子規の人生論であるが、厳しい言葉である。

NO46「我が子が現に悪行をなしたる場合にすら、知らざるまねして、叱り諭さざるは思はざるの甚だしきなり」子供が悪事を働いたら、しっかり叱り、教えなければならぬ。善悪の区別は子どもの時にしっかりと躾けることである。「表面上は我児を叱るとも、裏面には毫も之を懲戒するの意思無き者あり。」と続く。子規の教育論である。現在の教育でも大切なことである。善悪の判断を毅然として諭し、見守る温かい目をもちたい。

「読書の秋」にゆっくりと読みたい一冊です。



【9月24日(日)地域防災訓練】  
柏木地区あげでの防災訓練でした。

## 10月の行事予定

日	曜	朝	行事予定	その他
1	日		都民の日 A週	スポカル広場 ちびっこまつり
2	月	朝	安全指導点検日 委員会 美術鑑賞教室(5年)	和太鼓クラブ 出演予定
3	火	読	色覚検査 町探検(3年)	
4	水	学	午前授業(5-2以外)	淀四スタディ
5	木	児	高齢者との交流会(4年)	学校運営協議会
6	金	読		
7	土			スポカル広場
8	日		B週	スポカル広場
9	月		体育の日	スポカル広場
10	火	朝	ハートフルデイ	
11	水	学	午前授業	:朝遊び 〔水〕:水曜時程
12	木	音	交流給食	
13	金	読	ロボットプログラミング出前授業(6年)	
14	土			淀四幼稚園運動会
15	日		A週	スポカル広場
16	月	朝	淀四ギネス 始 クラブ	
17	火	読		
18	水	学	午前授業	
19	木	読	午前授業(6-2以外)〔水〕	
20	金	読	淀四ギネス 終	
21	土			スポカル広場
22	日		B週 選挙予定日	スポカル広場 市場まつり
23	月	朝	クラブ	和太鼓クラブ、金管 バンド出演予定
24	火	読	生活科見学(幼2年)	
25	水	学		淀四スタディ
26	木	児	お店紹介集会	
27	金	読		和太鼓クラブ、金管 バンド出演予定
28	土	学	学校公開(淀四まつり) 給食無し〔水〕	
29	日		A週	スポカル広場
30	月	朝	委員会	
31	火	読	社会科見学(3年)	

今月の避難訓練は、実施日予告無しで行います(事前指導有)。

## 体感する喜び ~移動教室を終えて~

6年担任

9/27(水)から29日(金)まで、「自立・自律」を合言葉にした移動教室を行いました。

館山での最初の活動は、沖ノ島の海の生物や地層の観察でした。海岸の岩場を覗き込みながら、カニやヤドカリなど様々な生物を見つけました。沖ノ島の後は地引網漁の体験をしました。声を掛け合い大きな網を引き揚げました。水揚げされた魚を見ながら、「網が、あんなに重いとは思わなかった。漁師の仕事は大変だ。」と、感想を述べ合っていました。

鎌倉では、鶴岡八幡宮と高德院を訪れました。高德院では、大仏の胎内にも入りました。大仏の体に触れながら、鎌倉時代の源氏の勢力の大きさに思いをはせていました。

館山の自然と鎌倉の歴史を体感した3日間。協力することの大切さを学んだ3日間でもありました。一回り成長した6年生の今後の活躍が楽しみです。



【六年生・館山移動教室より】  
地引網漁の体験です。力を合わせて引つ張りしました。

## 健やかな成長のために~保健室より~

主任養護教諭

毎日、保健室にはけがや体調不良のために多くの子どもたちがやってきます。朝から不安そうな子、ちょっと疲れて調子が出ない子、休み時間にはけがの手当てを待つ子、そんな子どもたちで満員になることもあります。保健室では、ゆっくりと話を聞いたり、気分転換ができるようにしたり、安心できるようにけがの手当てをしたりしています。笑顔になって元気に教室に戻る子どもたちの姿を見るととても嬉しくなります。

保健室は、子どもたちが元気に過ごせるようにするためのヘルステーションです。けがや体調不良のケアはもちろんのこと、子どもたちが将来に向かって、心も体もすこやかに成長できるよう、健康教育をすることも保健室の大切な役割の一つです。今後も保健指導、保健学習、健康情報の発信などを通して、子どもたちのすこやかな成長を応援していきたいと思えます。

## 給食室の衛生管理について

栄養士

栄養士の仕事の中でも、衛生管理はとても重要です。そのため、1000人を超える被害がでた海苔のノロウィルスの事故や、スーパーのお惣菜で起きたO157の死亡事故のニュースは、現場を見直す機会となり身の引き締まる出来事でした。区内の栄養士と調理員が受講した夏休み中の研修も、今年度は上記の事故に沿ったものでした。厚生省の管理マニュアルが改正されることもあり、これからまた調理員との打ち合わせや確認を密に行い、安全でおいしいよどよん給食の維持に努めていきます。

## 楽しかった水泳指導

ぼくは、水にもぐれたことがうれしかったです。いままではできなかったけれど、5びょうかんくらいもぐることができました。なつやすみのプールもがんばりました。らいねんのプールでは、けのびをがんばります。

1の1 代表児童

ぼくは、水いるになりたくてたなばたで25メートルをまくひょうにしました。まい日すこしずつがんばるとおよげるきょりがのびました。もくひょうにむかってがんばったので、ごうかくしてとてもうれしかったです。

1の2 代表児童

わたしは、今年のプールで、ねことねずみゲームでもぐったりういたりしました。けのびで、前よりもっと長くおよげるようになりました。色いろできて、とてもうれしかったです。らい年もたのしくプールに入りたいです

2の1 代表児童

わたしは、黄色だったけど、赤にあがれました。できるようになったことは、いきつぎです。たくさんれん習して、らい年は水色になれるようにしたいです。プールがとてもたのしかったです。

2の2 代表児童

今年は、クロールができるようにれんしゅうしました。けんていはうからなかったけど、クロールのコツが分かりました。来年は、15m泳いで7きゅうになりたいです。また、クロールもかんぺきにできるようにしたいです。

3の1 代表児童

わたしは、クロールを泳げるようになりたかったので、足で強く水をけるようにしました。そうしたらクロールが泳げるようになって、楽しくなりました。来年は、クロールのスピードを上げていきたいです。

3の2 代表児童

わたしは、4年生のプールで検定は受からなかったけれど、一生懸命泳ぐことをがんばりました。5年生になったら、検定に合格することと、あきらめないで泳ぐことをがんばっていききたいです。

4の1 代表児童

ぼくが50m検定に合格した時、とてもつかれてしまいました。このままだと100m検定に合格することができないと思って毎日コズミックプールで練習しました。その結果、100m検定に合格できてとてもうれしかったです。

4の2 代表児童

私は、3級へあがるため、祖父母の家の近所のプールでターンに気をつけて練習しました。そして検定では、平泳ぎ、クロール共に50m泳ぎることができました。これまでの練習がすこく役に立ち、良かったです。

5の1 代表児童

私は、今年のプールで3つ級を上げることができました。今年になるまで、ずっと同じ級だったので、プールでたくさん練習しました。来年は、えんじになれるようにがんばります。そのために、たくさん練習したいです。

5の2 代表児童

小学校生活最後のプールで一番楽しかったのは、検定です。最初は、絶対無理だと思っていたけれど合格しました。クロールでは、タイムが7秒も縮まりびっくりしました。中学校でも、しっかり泳いで楽しい夏にしたいです。

6の1 代表児童

この6年間、プール学習を通して、様々な思い出を作ることができました。黒になった時、僕は平泳ぎの泳ぎだしで体を真っすぐに伸ばす事を心がけました。数えきれないほどの思い出を胸に、中学へジャンプしたいです。

6の2 代表児童

